

精密触覚機能検査 研修会のお知らせ

精密触覚機能検査研修協議会

会長 今村佳樹

飯田征二（岡山大学病院）

上田倫弘（北海道がんセンター）

術後に生じる三叉神経支配領域の知覚障害に対しての知覚検査を保険算定する上では、精密触覚機能検査研修会を受講することが条件とされ、日常の臨床で本検査を実施される機会が多い日本口腔外科学会研修施設ならびに準研修施設の代表者を対象に、施設認定に必要とする条件を満たすため、これまで過去3回にわたり日本口腔外科学会総会に合わせて研修会を開催させていただき、前回で施設認定を対象とした研修会は終了とさせていただきました。しかしながら、保険請求は資格を有した者しかできず、本資格の取得には、各所で開催されております精密触覚機能検査研修協議会ならびに日本口腔顔面痛学会が開催する研修会の受講 (https://jorofacialpain.sakura.ne.jp/jsop_sw/) が必須となっています。施設においては人事異動の関係や新入局員に対し、新たに本資格の取得が必要となる場合があるかとも思われます。

そこで、日本口腔外科学会総会開催時期に合わせて、個人を対象として本協議会主催での研修会を開催させていただくこととさせていただきましたので、ご連絡申し上げます。

受講をご希望の会員の皆様方には、個別で研修協議会への参加申し込みをお願いいたします。なお、今回受講できない会員におかれましても研修会は各所にて行われておりますので、HPでご確認いただき受講いただければ幸いです。

記

2023年度第4回精密触覚機能検査研修会

日時：2023年11月11日（土）17時開始

場所：大阪歯科大学病院

定員：36名

受講料については、ホームページ参照ください。

以上

本検査の保険収載維持のためには、本検査の請求数に加え、適切な運用（有資格者による申請）が必須となります。皆様のご理解をお願い申し上げます。

精密触覚機能検査研修会の申込用紙は、こちらのリンクからダウンロード願います。

https://jorofacialpain.sakura.ne.jp/jsop_sw/

